

2021年度

すべての子どもたちに ゆきとどいた教育を 求める署名



33年目の教育署名
協力をお願いします

岐阜県の請願趣旨

小学校での「35人学級」拡大が決定され、今年度より3年間かけて4年生から順次35人学級が実現することになりました。しかし、本当に一人一人の子どもにゆきとどいた教育をおこなうには、これでは不十分です。いじめや不登校、家庭の貧困・経済格差、教職員の過重な勤務状態など焦眉の課題が山積みです。そして、新型コロナウイルスの拡大によって、これらの問題がより深刻化しています。家庭の貧困や教育格差が拡大しないように、保護者負担の軽減や修学・進学のための支援が強く求められます。教職員の長時間過密勤務も大きな問題となっており、教職員の増加が必要です。

また、障がいを持った児童生徒や性の多様性への配慮、特別支援学校・学級や通級学級に対する更なる支援も必要です。

憲法26条「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」が真に生かされるために、下記の請願が採択されるよう切望します。

この署名で実現しよう！

中高も少人数学級&教職員増！

署名運動の成果で、国は小学校全学年の35人以上学級実現を決めました。私たちは中学校・高校など、すべての学校での少人数学級を求めています。先生もゆとりができ、子どもたち一人ひとりに合わせたゆきとどいた教育が実現できます。



教育費の家計負担軽減！

日本の教育費負担は世界でも高すぎです。一人の子どもを育てるのに公立で約743万円、高校から私立だと約1200万円に。ヨーロッパでは保護者負担はほとんどありません。

すべての子どもたちがお金の心配なく安心して学べるよう、教育費の無償化をすすみましょう！

お金の心配なく
学校に通えるよう
なしてほしい！

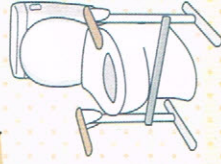


学校の施設・設備の改善！

特別支援学校や特別支援学級・通級指導教室の学級編成標準を引き下げれば、障がいを持つ子どもたちの教育を充実させることができます。



1つの教室を
カーテンで仕切って2教室に



いまや洋式トイレやエアコン設置は常識。古い施設・設備のユニバーサル化がすすめば、障がい者・LGBTなどの当事者はもちろん、すべての子どもたちが安心して学校生活を送れます。

ゆきとどいた教育をすすめる岐阜県実行委員会
岐阜市徹明通 7-13 岐阜県教育会館 201
TEL058-215-7301 FAX058-215-7303



最新のニュース
はこちらから

**35人以下学級の前進、保護者負担の軽減、教育条件の改善を！
2021年度 すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める署名**

- ゆきとどいた教育をすすめるため、以下のことをすすめてください。
 - 中学校・高等学校においても「35人学級」を早期に実現するとともに、更なる「少人数学級」を実現してください。
 - 学校教育のICT化に伴うさまざまな業務に対応できるように、学校に専門職員を配置してください。
 - 業務増とクラス増に対応できるように、正規の教職員を増やしてください。
- 保護者負担を軽減してください。
 - 学校の教材費や給食費などの保護者負担を軽減するよう、県費で援助してください。
 - 高校生・大学生に対する返済不要の「給付制奨学金制度」を拡充してください。
 - 私学経常費助成の増額と就学支学金拡充で、学費の公私間格差をなくしてください。
 - 小・中学校への入学準備金を「入学前」に支給するよう、市町村に働きかけるとともに、県費でも援助してください。
- 特別支援学校や特別支援学級・通級指導教室の教育を充実させるために、学級編成標準の引き下げや施設・設備などの教育条件を整備してください。また、特別支援学校の正規採用の教職員の割合を増やしてください。
- 児童生徒の健康と人権に配慮の上で、古い施設・設備の改修・更新をすすめてください。また、地域の避難所としての役割もある体育館へのエアコンや、多目的トイレの複数設置をすすめてください。

●氏名・住所は他に利用しません ●地域・年齢等は不問、どなたでも署名できます
(岐阜県以外の方は、—で消して書きかえてください)
「カ」は使用しないでください アバウト等の名称は省略可

氏名 (フルネーム)	住所
	岐阜県
	岐阜県
	岐阜県
	岐阜県
	岐阜県

**国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進、教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を！
2021年度 すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める全国署名**

- 子どもたちのいのちと健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため、教育条件整備に全力をあげてください。
- 教育予算をOECD 諸国並みに計画的に増やし、ゆきとどいた教育条件整備をすすめてください。
- 国の責任で小学校全年生35人以下学級を早期に実現するため5年計画を前倒ししてください。
- 小・中学校、高等学校の「20人学級」を展望したさらなる少人数学級をすすめてください。また、幼稚園や特別支援学級・学校の学級編成標準の引き下げをすすめてください。
- 義務・高校標準法を改正し抜本的に正規・専任の教職員を増員してください。
- 教育費の保護者負担を軽減するとともに教育無償化をすすめてください。
 - 高校・大学等の学費無償化と高校生・大学生等への給付奨学金制度の拡充をすすめてください。
 - 私学経常費助成補助の増額と就学支学金拡充で学費の公私間格差をなくしてください。
- 公立・私立ともに豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
 - 特別支援学校の実効ある設置基準を策定し、過大・過密を解消するため学校新設をすすめてください。
 - 学校の耐震化・老朽化対策をすすめるとともに、洋式トイレやエアコンの普及をすすめてください。
- 東日本大震災などの地震や自然災害、福島原発事故の被害を受けた子どもを守り、学校と地域の要望を反映した復旧・復興をすすめてください。

●氏名・住所は他に利用しません ●地域・年齢等は不問、どなたでも署名できます
(岐阜県以外の方は、—で消して書きかえてください)
「カ」は使用しないでください アバウト等の名称は省略可

氏名 (フルネーム)	住所
	岐阜県
	岐阜県
	岐阜県
	岐阜県
	岐阜県

切り取らずに11月26日までに実行委員会へお届けください

県・国の両方に「署名」してください。